

## 第5章 保存と活用に向けて

### (1) 文化財保存及び活用の施策

これまでみてきたように京丹後市の文化財の個々の現状は様々であるが、いずれの文化財も保存と整備が進められることによって、その存在を顕在化し、文化財としての価値が一層高められて、人々に活用されていくことが理想的姿であるといえる。

各個別の文化財を整備、活用していく視点だけでなく、京丹後市全域に散らばった文化財を一体のものとして捉え、有機的に結びつけていくような視点から捉えることは、京丹後市の歴史と文化を次世代へと伝え、人々の交流を深めるための手だてを講じるうえで有効であると思われる。

そのためには、ハード面での整備だけでなく、文化財の管理、運営や活用の手法、体制の整備といったソフト面の整備も継続的に取り組んでいくことが重要であると言える。

まず、文化財の活用の前提となる調査と保存について望まれる施策を示す。

#### ○地域の文化を調査と保存するための取り組み

文化財をより活用するためには、十分解明されていない史跡・遺跡の性格を（再）調査し、現状に応じた適切な保護対策をとることが求められる。ただし、調査後の保護対策が困難となる調査は避けるべきである。あわせて市内の重要な文化財の保存・展示が可能な拠点整備の充実も望まれる。

#### 施策の一例

- ・分布調査・範囲確認調査などの基礎的調査及び詳細調査を計画的に行う。
- ・文化財の研究、情報発信を進め、文化財に親しむための拠点施設を整備する。
- ・崩壊の危機にある遺跡等に対する適切な保全を進める。
- ・文化財の新たな指定を増やす。

次に(1)京丹後市民と(2)外部からの来訪者の視点から京丹後市の文化財保存及び活用の方針と普及、啓発について今後望まれる各施策について示す。

#### (1)京丹後市民への取り組み

京丹後市民にとって京丹後市の文化財は、地域の歴史的、文化的シンボルとして郷土に対する愛着や理解を深めるためのよすがになると考えられる。文化財の具体的活用のされ方としては、生涯学習や学校教育などでの学習上の活用や、保健、レクリエーションでの活用、また散策や憩いの場としての日常での利用、地域住民間での交流活動等での利用が考えられる。また地域の人々によるガイドなどのボランティア活動や、清掃などの日常的維持管理、イベント等の企画、運営といったコミュニティ活動など、京丹後市民としての主体的な取り組みが期待される。

#### ○市民の郷土愛を育むための取り組み（生涯学習）

郷土に対する愛着や理解を深め、ひいては地域づくりへの積極的参加へとつながる機会の創出が求められる。

### 施策の一例

- ・京丹後市の歴史を明らかにするための調査(発掘調査を含む)研究の実施。
- ・「京丹後史博士講座」や「ボランティア講座」「市民歴史大学」等の講座や講演会、シンポジウム等を定期的に関く。
- ・文化財調査などを対象とした文化財保護指導員やボランティアガイドの育成を支援する。

### ○地域文化の担い手を育てるための取り組み(学校教育)

次世代の文化の担い手となる子供たちに対し、文化財を郷土史や文化学習等における教材として活かしていくだけでなく、学校外でのレクリエーションの場としての活用が求められる。

### 施策の一例

- ・歴史学習等で使用する副読本、ビデオ等の制作、野外での体験学習の場として活かしていくための体験プログラムの作成。
- ・情報発信に使用するホームページやポスター、パンフレット等の作成に子供たちが直接関わる。
- ・学年に対応した学習メニューを作成する。
- ・教員を対象とした歴史勉強会や郷土史講習会等の開催。
- ・学校内外での学習の場へ学芸員やボランティアガイドを派遣するために必要となる組織づくりや人材バンク(講師のデータベース)づくりの推進。
- ・子供たちによる文化財の清掃やガイドなどのボランティア活動、写生大会や遠足等の学校行事、発掘体験や自由研究の場など、校外の活動の場としての活用を進める。
- ・文化財を学外活動に利用してもらうため、行政側からの学校に対して積極的な情報の提供や活動費の補助等を行う。

### ○人々が集い親しむ場をつくる取り組み(保健・レクリエーション)

歴史や文化にふれるだけでなく、自然の中での散策など地域の人々によって日常的な保健・レクリエーションの場として活用していくことが求められる。

### 施策の一例

- ・目的別、移動手段別、所要時間別等の各種見学ルートを設定する。
- ・京丹後市の文化財をはじめ、近隣のイベントや観光スポットを紹介した広報誌を作成する。またそれと連動したホームページを作成する。
- ・四季折々に応じた各種イベントの開催。

### ○地域の交流を進めるための取り組み(イベント・交流)

イベント等を通して市民間や地域間、来訪者との交流促進を図ることが望まれる。

### 施策の一例

- ・京丹後市に伝わる郷土芸能のイベント等に合わせた、野外実演などによる文化交流の促進。
- ・近隣市町との交流会やイベント等の開催(例：与謝野町古墳公園と丹後古代の里資料館共催による丹後三大古墳展、京丹後市教育委員会と京都府立丹後郷土資料館共催での古代丹後における地域国家をテーマとしたシンポジウムなど)
- ・京丹後市の歴史を明らかにするための分布調査や発掘調査の市民との協働での実施。

## ○まちづくりのための取り組み（地域づくり）

コミュニティ活動の一環として行う遺跡地の草刈りや清掃、各種イベント等の企画、運営、ボランティアガイドなどを地域づくり活動として捉え、市民に積極的に関わってもらえるように行政が支援していくことが望まれる。

### 施策の一例

- ・地元公民館等を活用した勉強会や講演会等を通じての人材育成と組織化の支援。
- ・文化財だけでなく、周囲の風景や自然環境の保全、修景に関する講習会の開催。
- ・清掃、草刈り等日常の管理をイベントの中に取り込み、地域の人々に関心を持ってもらう。

## （２）来訪者への取り組み

京丹後市の歴史と文化について知ってもらい、地域の活性化へとつなげていくためには、京丹後市外からも多くの人々が京丹後市の文化財を目的の一つとして来訪してくれることが望まれる。そのためにはカルチャーツーリズム、エコツーリズム、グリーンツーリズムなどへの対応や、文化財の保存と活用の振興を図るための普及、誘客活動だけでなく、京丹後市を介しての周辺文化財や観光地との有機的ネットワークの確立や来訪者受け入れ体制の整備等が必要であると考えられる。

### 施策の一例

- ・テーマ別や目的別、所要時間別等の広域及び周辺文化財等のネットワークルートを設定する。
- ・ホームページやポスター、テレビ、ラジオ等のメディアを活用した情報の発信。
- ・必要箇所への各種サインの整備。
- ・パンフレットやボランティアガイド等、来訪者も目的に応じたガイドシステムの整備。
- ・京丹後市の文化財に関連する観光情報の提供、飲食や宿泊、休憩施設等の案内や、郷土料理、地場産品に関する情報の発信等も合わせて行うことで、京丹後市に来訪する動機づけを行う。
- ・観光協会や文化財保護団体等の各種団体や鉄道、マスコミ等の企業などとも連携してシンポジウムやツアー等を協同企画、開催する。

## (2) 文化財保存及び活用のための具体的方策

### ① ネットワーク構想

京丹後市には網野銚子山古墳、神明山古墳、赤坂今井墳丘墓等の巨大古墳や墳丘墓があるばかりでなく、奈具岡遺跡や扇谷遺跡、遠處遺跡等の集落跡や生産遺跡等、質・量ともに優れた遺跡群が所在している。また、これらの遺跡が営まれる一因ともなった豊かな自然にも囲まれている。

そこで、これらの文化財をネットワーク化し、活用の相乗効果を図る。

### ○人によるネットワーク化

- ・京丹後市の文化財を介し、地域・団体のニーズを取り入れた京丹後市独自の人づくり、町づくりを図る。

#### <具体例>

- ① 「京丹後史博士」の育成
- ② 文化財保護団体・研究団体との共同事業の実施、研究発表の場の提供
- ③ 「京丹後史博士」等検定修了者へ観光ガイドや社会教育事業への協働の依頼
- ④ 小、中学校に向けた文化財に関連する副読本作成の支援や、その他総合学習等への支援可能なメニュー等の充実支援を図る。

### ○道によるネットワーク化

- ・文化財の拠点をつなぐネットワークルートを設定する。
- ・見学者の円滑な利用動線を確保するため、京丹後市への進入路となる国道178号、482号、312号及び主要道路の要所、北近畿タンゴ鉄道の駅前などの要所に案内板や道標等のサイン、インフォメーション施設を設置する。
- ・ネットワークルートは基本的に既設の道路を利用して構成し、必要箇所においては、進入路や園路歩道を設ける。
- ・各文化財(史跡)の個別整備を図るため、整備に要するタイムスパンにより区分された「短期・中期・長期」の段階的整備計画に基づき、それぞれの段階での道のネットワークを設定する。

#### <具体例>

- ① 文化財拠点をつなぐルートの公開
- ② 観光周遊コース等の設定と民間からの募集によるルートの新設
- ③ 最低限見学に対応できるようにするため、遺構面、墳丘等の保護措置や案内板を適所に設置する。

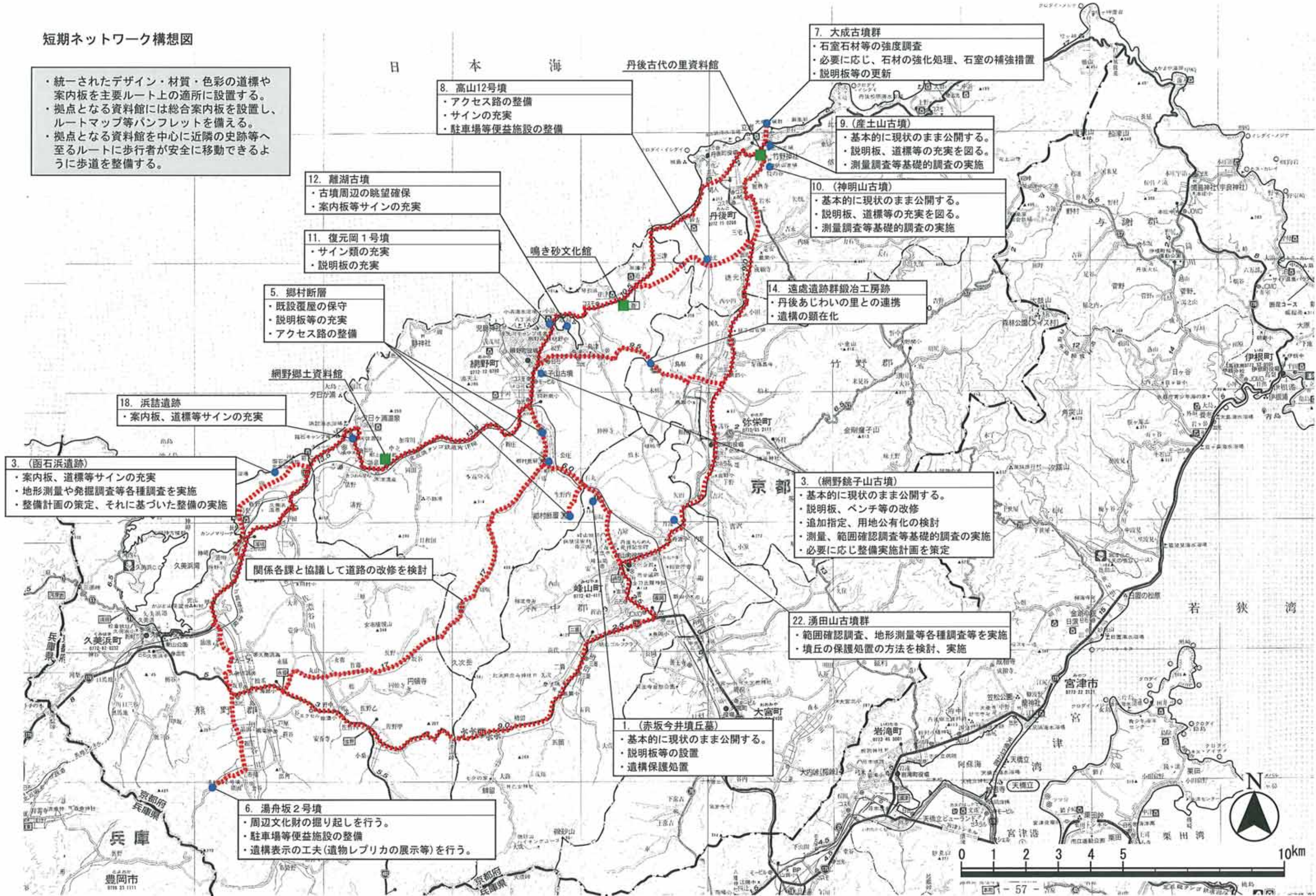
### ○情報によるネットワーク化

- ・京丹後市に点在する各資料館や図書館等の施設と各家庭、学校等施設をインターネットにより連結させ、資料閲覧や施設案内情報を知るための施設の向上化を図る。
- ・既存展示施設のリニューアル化を図るとともに、観光情報だけでなく複合的な機能も取り込んだ新たな施設の開設の検討を行う。
- ・「京丹後市地域情報化計画」に基づく情報サービスへの情報提供を図る。
- ・京丹後市の歴史と文化について総合的に知ることのできる施設、ホームページ等を設ける。

#### <具体例>

- ① 京丹後市の文化財を総合的に紹介したホームページを立ち上げ、ホームページ上への京丹後市の文化財に関連する用語やガイドマップ、また発掘調査・研究成果等の解説コーナーを設置する。
- ② 京丹後市に所在する文化財の総合ガイダンス機能を有した「(仮称)丹後王国観光情報館」施設の整備。
- ③ コミュニティFM放送等による京丹後市の歴史、文化をテーマとした番組の提供や発掘調査成果等のニュースの発信。

短期ネットワーク構想図



・統一されたデザイン・材質・色彩の道標や案内板を主要ルート上の適所に設置する。  
 ・拠点となる資料館には総合案内板を設置し、ルートマップ等パンフレットを備える。  
 ・拠点となる資料館を中心に近隣の史跡等へ至るルートに歩行者が安全に移動できるように歩道を整備する。

8. 高山12号墳  
 ・アクセス路の整備  
 ・サインの充実  
 ・駐車場等便益施設の整備

7. 大成古墳群  
 ・石室石材等の強度調査  
 ・必要に応じ、石材の強化処理、石室の補強措置  
 ・説明板等の更新

9. (産土山古墳)  
 ・基本的に現状のまま公開する。  
 ・説明板、道標等の充実を図る。  
 ・測量調査等基礎的調査の実施

10. (神明山古墳)  
 ・基本的に現状のまま公開する。  
 ・説明板、道標等の充実を図る。  
 ・測量調査等基礎的調査の実施

12. 離湖古墳  
 ・古墳周辺の眺望確保  
 ・案内板等サインの充実

11. 復元岡1号墳  
 ・サイン類の充実  
 ・説明板の充実

5. 郷村断層  
 ・既設覆屋の保守  
 ・説明板等の充実  
 ・アクセス路の整備

14. 遠慮遺跡群鍛冶工房跡  
 ・丹後あじわいの里との連携  
 ・遺構の顕在化

18. 浜詰遺跡  
 ・案内板、道標等サインの充実

3. (函石浜遺跡)  
 ・案内板、道標等サインの充実  
 ・地形測量や発掘調査等各種調査を実施  
 ・整備計画の策定、それに基づいた整備の実施

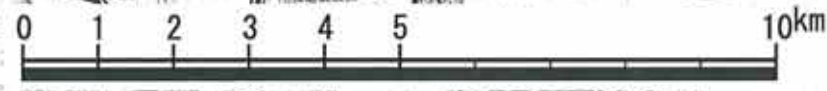
関係各課と協議して道路の改修を検討

3. (網野銚子山古墳)  
 ・基本的に現状のまま公開する。  
 ・説明板、ベンチ等の改修  
 ・追加指定、用地公有化の検討  
 ・測量、範囲確認調査等基礎的調査の実施  
 ・必要に応じ整備実施計画を策定

22. 湧田山古墳群  
 ・範囲確認調査、地形測量等各種調査等を実施  
 ・墳丘の保護処置の方法を検討、実施

1. (赤坂今井墳丘墓)  
 ・基本的に現状のまま公開する。  
 ・説明板等の設置  
 ・遺構保護処置

6. 湯舟坂2号墳  
 ・周辺文化財の掘り起しを行う。  
 ・駐車場等便益施設の整備  
 ・遺構表示の工夫(遺物レプリカの展示等)を行う。



中期ネットワーク構想図

- ・短期整備で整備が実施された史跡等の日常的維持管理の徹底。
- ・短期整備との連続性を考慮した整備の実施。(サイン類のデザイン等の統一性を維持するなど)
- ・将来的に京丹後市の文化財ネットワークの中心となる情報センター建設を実施するため、適地の選定と用地の確保を図る。

日本海

4. 琴引浜
- ・行政と民間の連携による鳴き砂保護活動
  - ・説明板等の設置

3. 網野鏡子山古墳
- ・「鏡子山古墳整備基本計画」に沿った整備の実施

2. 函石浜遺跡
- ・防波施設を整備
  - ・活用上必要な施設の整備

1. 赤坂今井墳丘墓
- ・史跡に指定して遺構の保存を図る。
  - ・必要に応じて用地の公有化を図る。
  - ・将来的には活用上必要な施設の整備を進める。

9. 産土山古墳
- ・用地の公有化を検討
  - ・駐車場等便益施設の整備
  - ・近隣古墳との一体的整備

20. 片山古墳
- ・必要に応じ発掘調査等を実施する。
  - ・説明板、道標等サインの充実
  - ・近隣古墳との一体的整備

10. 神明山古墳
- ・発掘調査等の実施
  - ・伐木、整枝等植生の適正化
  - ・近隣古墳との一体的整備

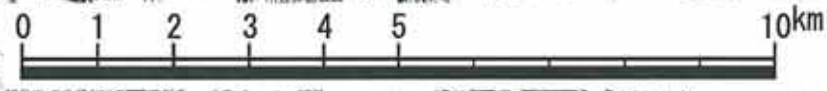
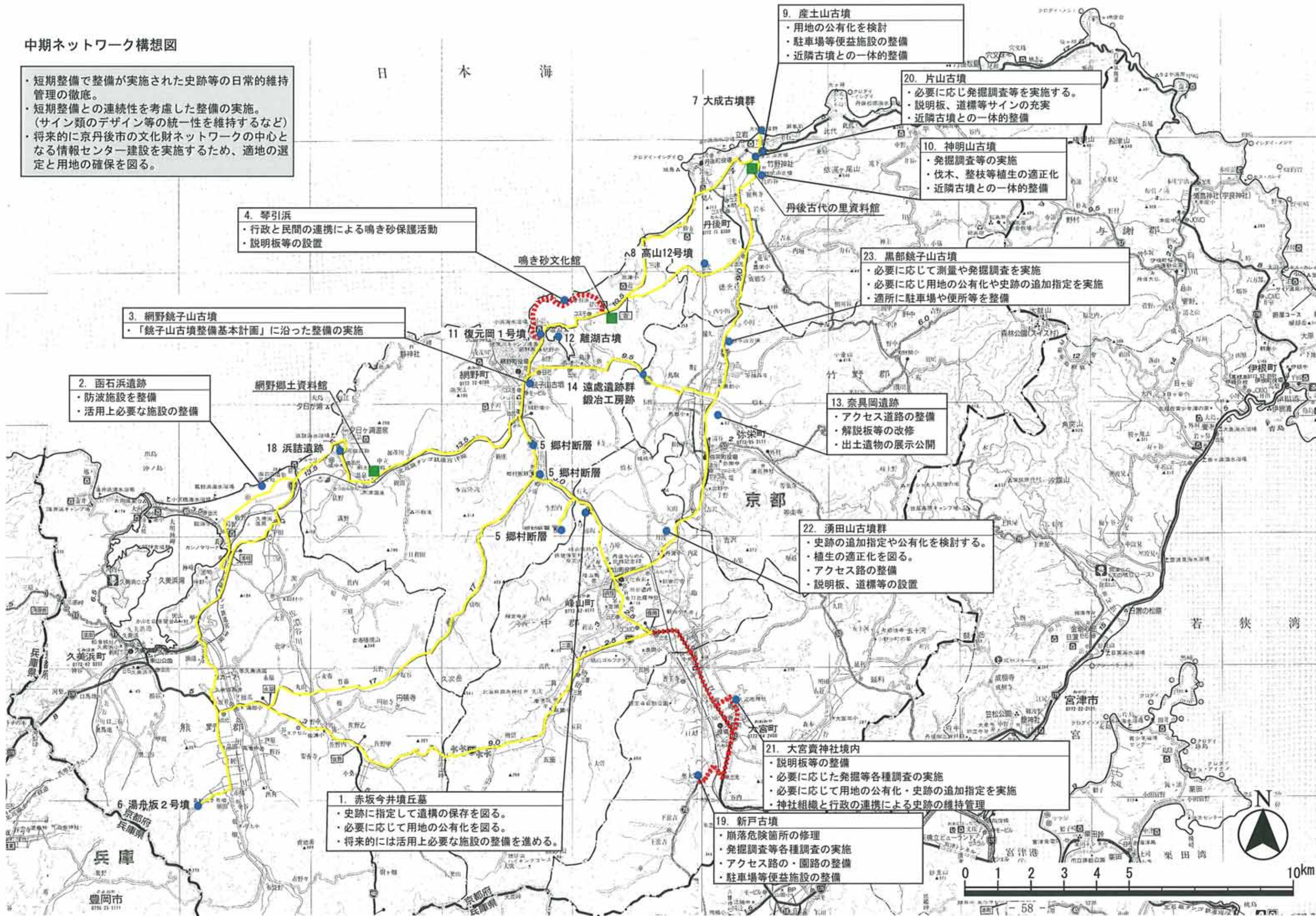
23. 黒部鏡子山古墳
- ・必要に応じて測量や発掘調査を実施
  - ・必要に応じ用地の公有化や史跡の追加指定を実施
  - ・適所に駐車場や便所等を整備

13. 奈具岡遺跡
- ・アクセス道路の整備
  - ・解説板等の改修
  - ・出土遺物の展示公開

22. 湧田山古墳群
- ・史跡の追加指定や公有化を検討する。
  - ・植生の適正化を図る。
  - ・アクセス路の整備
  - ・説明板、道標等の設置

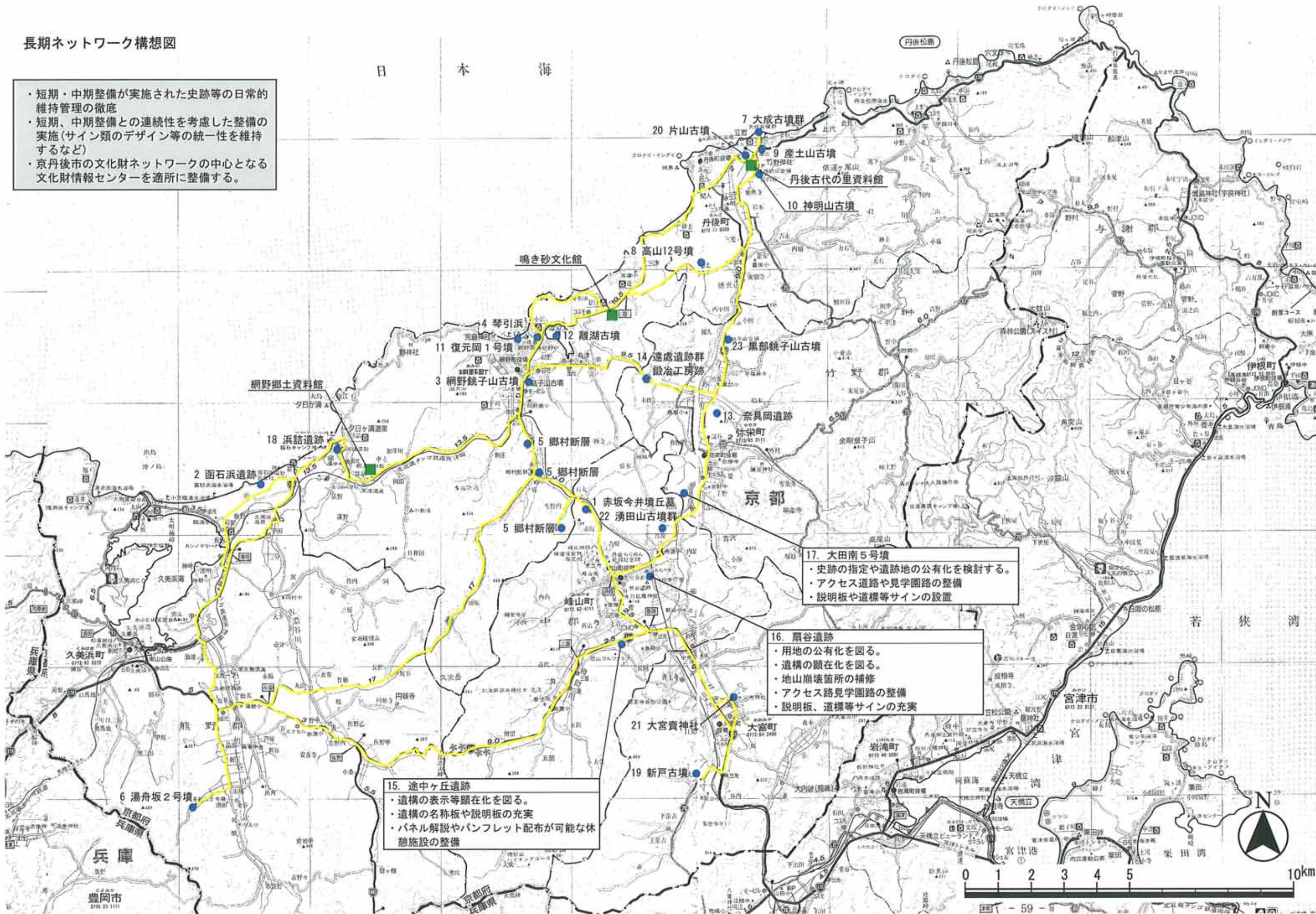
21. 大宮貴神社境内
- ・説明板等の整備
  - ・必要に応じた発掘等各種調査の実施
  - ・必要に応じて用地の公有化・史跡の追加指定を実施
  - ・神社組織と行政の連携による史跡の維持管理

19. 新戸古墳
- ・崩落危険箇所の修理
  - ・発掘調査等各種調査の実施
  - ・アクセス路の・園路の整備
  - ・駐車場等便益施設の整備



長期ネットワーク構想図

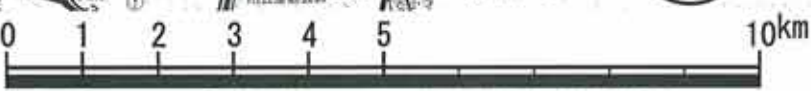
- ・短期・中期整備が実施された史跡等の日常的維持管理の徹底
- ・短期、中期整備との連続性を考慮した整備の実施(サイン類のデザイン等の統一性を維持するなど)
- ・京丹後市の文化財ネットワークの中心となる文化財情報センターを適所に整備する。



**15. 途中ヶ丘遺跡**  
 ・遺構の表示等顕在化を図る。  
 ・遺構の名称板や説明板の充実  
 ・パネル解説やパンフレット配布が可能な体験施設の整備

**16. 扇谷遺跡**  
 ・用地の公有化を図る。  
 ・遺構の顕在化を図る。  
 ・地山崩壊箇所の補修  
 ・アクセス路見学園路の整備  
 ・説明板、道標等サインの充実

**17. 大田南5号墳**  
 ・史跡の指定や遺跡地の公有化を検討する。  
 ・アクセス道路や見学園路の整備  
 ・説明板や道標等サインの設置



② 四季を通じての利用プログラム

・文化財は保存、整備が行われるだけでなく、地域の人々の手によって維持、管理され、京丹後市内外の人々が歴史や自然、文化をテーマとして多様な形で利用、活用を図っていくことが望まれる。ここでは、その一例として、四季を通じての標準的な利用プログラムを示す。

主要史跡等文化財利用のプログラム例

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
旧 暦 等	小寒 大寒	雨水 七草粥 立春	小正月 啓蟄 春分 八十八夜	雛祭り 穀雨	小満 立夏	端午の節句 夏至	小暑 大暑	七夕 立秋 処暑	白露 秋分	寒露 霜降	立冬 小雪	大雪 冬至
気 温	3.8℃	5.4℃	8.0℃	13.4℃	18.6℃	21.0℃	26.4℃	26.7℃	22.0℃	18.1℃	12.4℃	7.2℃
降水量	384.0mm	100.5mm	169.5mm	40.5mm	114.0mm	215.5mm	93.0mm	120.5mm	204.5mm	177.0mm	175.5mm	310.5mm
京丹後市の四季	冬の海鳥 水仙	芽吹き 鶯	タンポポ レンゲ	桜	新緑	梅雨	天の川	流れ星 セミの声	台風 秋の七草	虫の声	紅葉	雪景色
暮らしの行事	元旦 初詣 鏡割り	節分 初午 涅槃	彼岸 ひなまつり	花祭り	卯月八日 田植 端午の節句		土用 七夕	盆行事	名月 二百十日 彼岸入	稲刈り	二十三夜	餅つき
既存の祭り・ 主なイベント		・百度打ち(丹) ・スィス村スキー場まつり(弥) ・秋葉神社大祭(久)	・初午祭(網) ・炭まつり(網) ・斎宮初午祭(丹) ・丹後震災記念展(峰) ・鬼子母神祭(久)	・ちりめん祭(網) ・離湖公園の夜桜(網) ・桃の花見(丹) ・日切不動尊大祭(久) ・金刀比羅神社大祭(久) ・春祭り(久) ・つつじ祭り(久)	・タゴの音楽会(網) ・くみはま交流わ・わ・わまつり(久) ・菖蒲田植(久)	・ほたる鑑賞会(網) ・スィス村リゾートマラソン(弥) ・久美浜カヌーフェスティバル(久)	・水無月祭花火大会(網) ・はだしのコンサート(網) ・間人みなと祭(丹) ・中浜港祭(丹) ・やさか納涼祭(弥) ・野間川鮎の解禁(弥) ・金刀比羅神社夏祭(峰) ・水無月祭(峰) ・国際すいか割り選手権大会in丹後(峰) ・川下祭(久)	・浅茂川おどり(網) ・やちやおどり(網) ・アまつり(丹) ・いかり高原まつり(丹) ・千日会観光祭(久) ・くみはま交流ドラムカヌー選手権大会(久) ・フェスタみねやま『飛天』(峰) ・タゴ大宮映画祭(大) ・古墳まつり(久)	・小町ろまん全国短歌大会(大) ・梨狩り山開き(久) ・磯部神社祭礼(久)	・網野神社の神楽舞い(網) ・加茂神社の屋台としゃんざり(網) ・春日神社の太刀振り(網) ・あみの八丁浜ロードレース大会(網) ・果実祭(久) ・住まつり(弥) ・金刀比羅神社秋祭(峰) ・秋祭り(氏神祭り)(大) ・ふるさと登山まつり(久) ・神谷太刀宮大祭(久) ・三番叟(久)	・丹後半島駅伝 ・網野町産業祭ふる里ジャンジャン祭(網) ・てんきてんき村産業祭(丹) ・久美浜まるかじり祭り(久) ・やさかアグリフェスタ(弥) ・峰山産業まつり(峰) ・生き生きフェスタ(大)	・スィス村スキー場開き(弥) ・カキ・魚まつり(久)
利用プログラム例	史跡等文化財をテーマとした定期（毎月）講座（全12回）、ボランティアガイド養成講座（全6回）、シンポジウム等（年1回）											
	■ 凧揚げ大会	■ 文化財めぐりマラソン	■ ウォークラリー大会 ■ 古代のダンス大会 ■ 歌会	■ 野点 ■ 花見 ■ 埴輪、土器づくり大会	■ バードウォッチング会 ■ 写真撮影大会 ■ 丹後王国祭	■ 古代食バーベキュー大会 ■ 古代の楽器演奏会	■ 句会 ■ 昆虫採集 ■ 写生大会	■ 花火大会 ■ 古代生活体験 ■ 文化財サミット	■ 名月鑑賞会 ■ 天体観測会 ■ 野外コンサート	■ 野外演劇会 ■ 収穫祭	■ 木の实拾い大会	■ 郷土研究会

※既存の祭り・主なイベントの（網）は網野町、（丹）は丹後町、（久）は久美浜町、（弥）は弥栄町、（峰）は峰山町、（大）は大宮町、各地域の略